



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月10日

上場会社名 株式会社ヒューマンクリエイションホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 7361 URL <https://hch-ja.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富永 邦昭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 河邊 貴善 TEL 03 (5157) 4100
 配当支払開始予定期 -
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第1四半期の連結業績 (2025年10月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年9月期第1四半期	百万円 2,246	% 11.6	百万円 134	% △36.9	百万円 124	% △41.5	百万円 52	% △60.2
2025年9月期第1四半期	2,013	22.1	212	51.7	212	52.5	132	48.3

(注) 包括利益 2026年9月期第1四半期 54百万円 (△58.8%) 2025年9月期第1四半期 131百万円 (13.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年9月期第1四半期	円 銭 16.99	円 銭 16.90
2025年9月期第1四半期	40.59	-

(注) 1. 当社は、2025年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。
 2. 2025年9月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(参考) EBITDA : 営業利益+減価償却費+その他償却費+利息費用+のれん償却費

EBITDA 2026年9月期第1四半期 190百万円 2025年9月期第1四半期 244百万円

調整後EPS : 調整後四半期純利益(注) /期中平均株式数

(注) 親会社株主に帰属する四半期純利益+のれん償却

調整後EPS 2026年9月期第1四半期 31円44銭 2025年9月期第1四半期 48円95銭

(注) 当社は、2025年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「調整後EPS」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年9月期第1四半期	百万円 4,052	百万円 1,505	% 36.4
2025年9月期	4,495	1,530	33.5

(参考) 自己資本 2026年9月期第1四半期 1,476百万円 2025年9月期 1,505百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年9月期	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 -	円 銭 27.00	円 銭 27.00
2026年9月期	-	-	-	-	-
2026年9月期(予想)	-	-	-	44.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
通期	10,005	11.8	785	0.5	779	0.7	436	9.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

連結業績予想については、添付資料P. 2 「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 -社 (社名) -、除外 -社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年9月期 1Q	3,573,100株	2025年9月期	3,573,100株
② 期末自己株式数	2026年9月期 1Q	479,986株	2025年9月期	479,957株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年9月期 1Q	3,093,130株	2025年9月期 1Q	3,252,410株

(注) 当社は、2025年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、P. 2 「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善及びインバウンド需要の増加等により、緩やかな回復基調で推移しました。一方、急激な為替変動、エネルギー価格の高騰、人件費や物流費等の上昇など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

一方、当社グループの主要顧客である大手システム開発企業各社における受注環境は、デジタル化による業務プロセスの効率化や変革を目指すDX（デジタル・トランスフォーメーション）需要を背景として、引き続き堅調に推移しており、当該案件を推進できるIT人財やDX人財に対するニーズも力強く推移していることから、当社グループの事業活動も順調に推移しているものと認識しております。

こうした状況の中、当社グループは、コンサルティング・受託開発領域への積極投資による技術力の向上、また、技術者派遣においては、案件に係る商流の改善や技術者の技術向上を図ることで派遣単価の改善に努め、新規顧客を開拓することで技術者の稼働率の維持、改善に努めてまいりました。

このような事業環境のもと、当社グループは、将来に向けた成長基盤の拡充と人財の育成を掲げ、「業界有数の人財数」、「業界有数の技術力」、「オリジナルの制度に基づく人財育成力」の醸成に努めており、従業員を財産と考える当社グループは、優秀な人財を獲得することに止まらず、既存従業員への還元、急激な物価上昇等への対応として平均給与を引き上げるなど、「人的資本経営」を重視することによるオーガニック成長を推進してまいりました。さらには、2023年における日鉄ソリューションズ株式会社及び株式会社アドバンスト・メディアとの資本業務提携の締結以降も、M&Aにより2024年2月1日付で株式会社TARAを連結子会社化、2025年4月1日付で株式会社HCフィナンシャル・アドバイザー（旧 株式会社ペアキャピタル）を連結子会社化するなど、インオーガニックでの非連続的な成長の実現にも積極的に取り組んでまいりました。さらには、2030年9月期を最終年とした”新”中長期経営方針を策定しております。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は2,246百万円（前期比11.6%増）、売上総利益は634百万円（前期比7.2%増）と堅調に推移しました。一方、販売費及び一般管理費において、業容拡大に伴う諸経費が発生したことにより、営業利益は134百万円（前期比36.9%減）、経常利益は124百万円（前期比41.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は52百万円（前期比60.2%減）となりました（子会社別の売上高は、株式会社ブレーンナレッジシステムズ：1,479百万円、株式会社アセットコンサルティングフォース：267百万円、株式会社セイリング：116百万円、株式会社ヒューマンベース：84百万円、株式会社コスマビア：153百万円、株式会社TARA：24百万円、株式会社HCフィナンシャル・アドバイザー：195百万円となっており、グループ内取引の相殺消去前の数値を記載しております。）。

なお、当社グループはシステムソリューションサービス事業を単一の報告セグメントとしており、他の事業については量的重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ443百万円減少し、4,052百万円（前連結会計年度末比9.9%減）となりました。敷金の増加50百万円、事業拡大に伴う契約資産の増加49百万円等により増加した一方で、法人税の納付等に伴う現金及び預金の減少459百万円、のれんの償却に伴うのれんの減少44百万円等により減少しております。

負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ418百万円減少し、2,546百万円（前連結会計年度末比14.1%減）となりました。未払費用の増加122百万円、買掛金の増加26百万円、未払消費税等の増加19百万円等により増加した一方で、未払金の支払に伴う未払金の減少215百万円、賞与の支払に伴う賞与引当金の減少139百万円、借入金の返済に伴う1年内返済予定の長期借入金の減少87百万円および長期借入金の減少62百万円等により減少しております。

純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ24百万円減少し、1,505百万円（前連結会計年度末比1.6%減）となりました。配当に伴う利益剰余金の減少30百万円等により減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の業績予想につきましては、2025年11月14日に「2025年9月期 決算短信」にて公表いたしましたとおりであり、当該業績予想に変更はありません。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,417,293	957,412
売掛金	892,748	854,558
契約資産	86,679	135,943
商品	5,422	6,980
仕掛品	－	3,006
貯蔵品	108	－
その他	137,668	151,869
貸倒引当金	△13,062	△12,650
流動資産合計	2,526,857	2,097,121
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	196,195	196,353
減価償却累計額	△119,135	△124,224
建物附属設備（純額）	77,059	72,129
工具、器具及び備品	67,696	67,305
減価償却累計額	△38,956	△41,028
工具、器具及び備品（純額）	28,739	26,277
有形固定資産合計	105,799	98,406
無形固定資産		
のれん	1,283,323	1,238,627
その他	57,053	53,579
無形固定資産合計	1,340,377	1,292,207
投資その他の資産		
投資有価証券	89,670	91,975
敷金	127,954	178,684
繰延税金資産	211,493	210,767
その他	93,350	82,965
投資その他の資産合計	522,469	564,393
固定資産合計	1,968,646	1,955,007
資産合計	4,495,504	4,052,129

(単位 : 千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	106,607	133,535
1年内返済予定の長期借入金	353,636	266,491
未払金	731,611	515,955
未払費用	119,717	241,978
未払法人税等	159,621	81,468
未払消費税等	144,915	164,641
賞与引当金	178,084	38,680
役員賞与引当金	18,726	-
その他	35,171	60,485
流動負債合計	1,848,091	1,503,236
固定負債		
長期借入金	789,843	727,104
退職給付に係る負債	167,537	175,624
資産除去債務	95,814	95,834
その他	63,828	44,900
固定負債合計	1,117,024	1,043,464
負債合計	2,965,115	2,546,700
純資産の部		
株主資本		
資本金	193,661	193,661
資本剰余金	103,661	103,661
利益剰余金	1,718,363	1,687,392
自己株式	△520,426	△520,462
株主資本合計	1,495,259	1,464,251
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,665	12,244
その他の包括利益累計額合計	10,665	12,244
新株予約権	24,463	28,932
純資産合計	1,530,388	1,505,428
負債純資産合計	4,495,504	4,052,129

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	2,013,252	2,246,081
売上原価	1,421,037	1,611,151
売上総利益	592,214	634,930
販売費及び一般管理費	379,789	500,896
営業利益	212,425	134,033
営業外収益		
受取利息	16	7
未払配当金除斥益	280	204
雑収入	472	740
営業外収益合計	769	953
営業外費用		
支払利息	723	3,616
為替差損	–	122
雑損失	–	6,984
営業外費用合計	723	10,723
経常利益	212,470	124,263
税金等調整前四半期純利益	212,470	124,263
法人税等	80,450	71,719
四半期純利益	132,020	52,543
親会社株主に帰属する四半期純利益	132,020	52,543

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	132,020	52,543
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△533	1,579
その他の包括利益合計	△533	1,579
四半期包括利益	131,487	54,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	131,487	54,122

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、見積実効税率を使用できない場合は、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは「システムソリューションサービス事業」を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については量的重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	5,159千円	11,280千円
のれんの償却額	27,180	44,695